

REACH時代の製品含有物質管理で社会貢献する

## GREEN **e**BASE概要

eBASE株式会社  
市場開発部 部長 谷野賢次

REACH規則、RoHS指令の義務リスクの確認

REACHのリスク軽減のポイント

REACH遵守のポイントとなる  
サプライヤーの課題確認・共有

# 製品含有化学物質管理の社会的背景

## ●REACH規則は事実上のグローバルな法律へ

### 1992年 リオ地球サミット

- ・持続可能な発展のための行動の基本原則を確認した「環境と開発に関するリオ宣言」
- ・森林の多様な機能維持や、持続可能な森林経営などを確認した「森林保全原則」
- ・諸原則を実施するための百十五の行動計画からなる「**アジェンダ21**」

### 2002年 ヨハネ環境サミット

- ・予防的取組方法(precautionary approach)に留意しつつ、透明性のある科学的根拠に基づくリスク評価手順とリスク管理手順を用いて、**化学物質が、人の健康と環境にもたらす著しい悪影響を最小化**する方法で使用、生産されることを2020年までに達成する

### 2006年 RoHS指令(EU)

- ・電気電子機器への特定有害物質の含有を禁止
- ・対象：**鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE** 6化学物質群
- ・WEEE指令によるリサイクルが容易になるように、また埋立てや焼却処分されるときに、ヒトと環境に影響を与えないようにすることが目的

2006年 JMOSS(日本)

2007年 中国版RoHS(中国)

2006年 韓国版RoHS(韓国)

欧州以外  
にも波及

はんだの鉛フリー化  
に苦慮する企業  
も...

### 2008年 REACH規則(EU)

- ・これまでの法規を統合・包含し、責任範囲を明確化、リスク管理を強化
- ・**新規化学物質だけでなく、既存化学物質の安全性も管理**
- ・**元化学物質だけでなく、調剤や成型品も対象**

高懸念物質(SVHC)：1,500物質？  
制限物質：100物質？  
全登録：30,000物質？

??? ??? ???

同様に波  
及する？

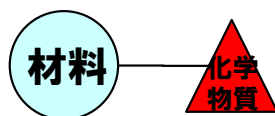
より高度な管理  
を求められるこ  
とに...

➡ **化学物質管理負荷は増大していく方向.....**

# 背景からの必然性

## ●REACH遵守の必然性

従来のRoHS/ELVでは



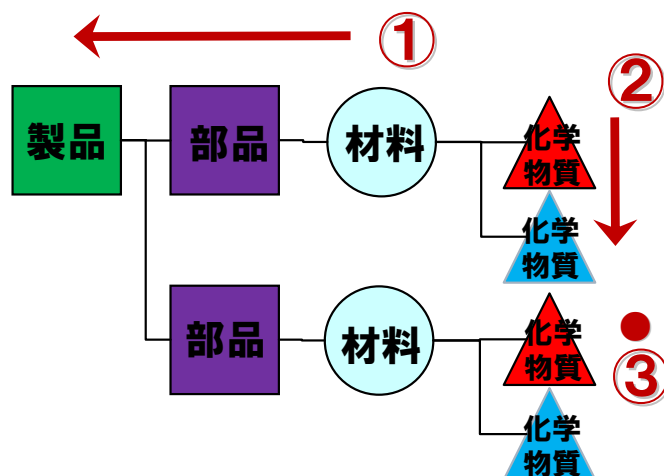
●**ダメなものだけを管理(例: 水銀を含んでいる／含んでいない)**

構成部材中に有害化学物質を含有しているか開示する。

川下企業からは有害化学物質を含有している成型品が構成されていないかが問われることになる。

REACH規則

REACH規則レベルでは



●**サプライチェーン全域にわたる化学物質情報の共有**

REACHでは、化学品メーカーが扱う原材料レベルの「物質(Substance)」「調剤(Preparation)」だけでなく、これらの原材料を使って製造された部品レベルの「成型品(Article)」内に含有される化学物質も対象

① 対象範囲の増加 ……部材、製品も管理対象

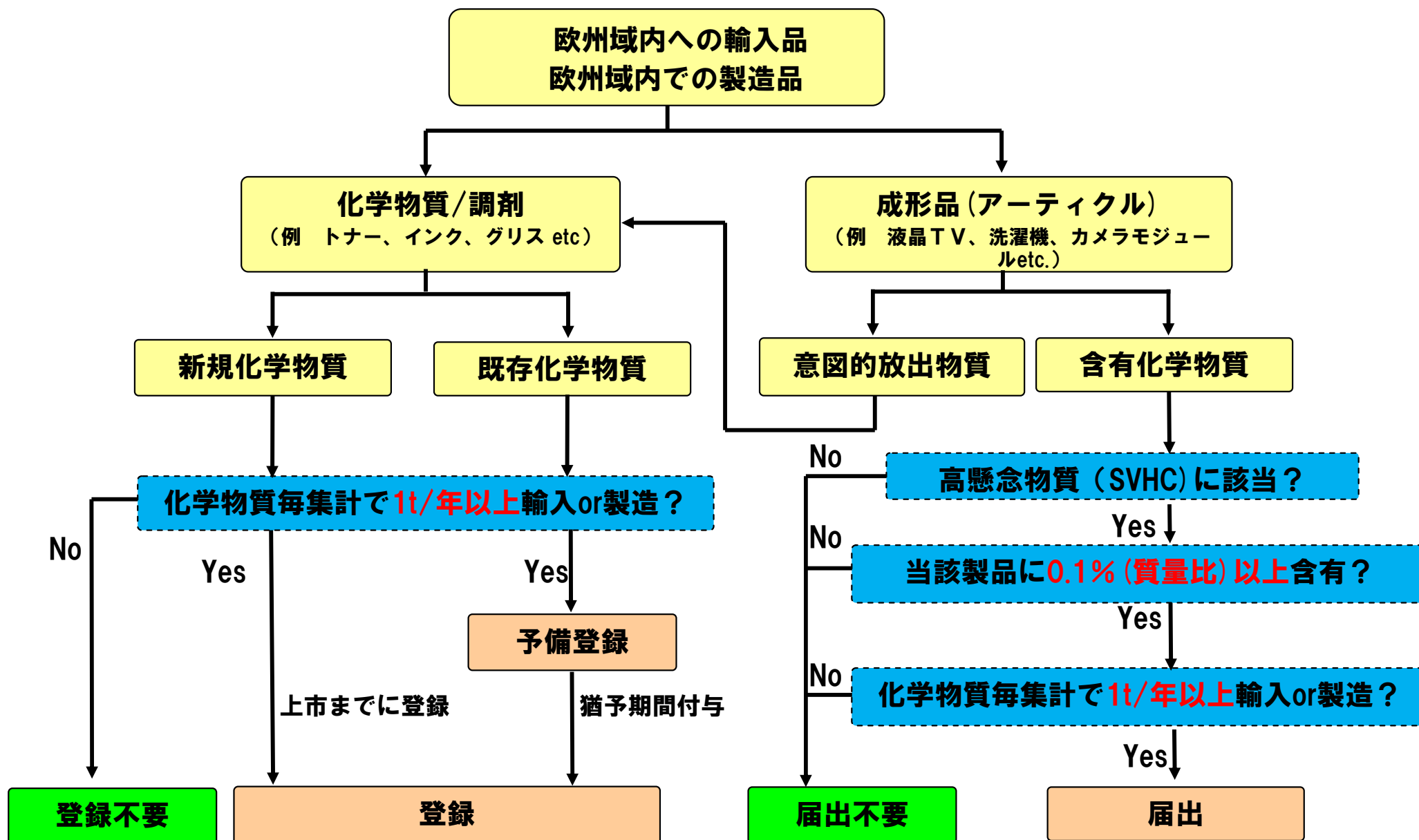
② 管理物質の増加 ……すべての含有物質を管理(量も)

③ 管理深度の増加 ……物質の登録/届出、技術資料が必要

部材調達先から効率的に情報収集するための仕組みが必要

収集なくして法令順守なし

# REACH規則の義務（フロー）

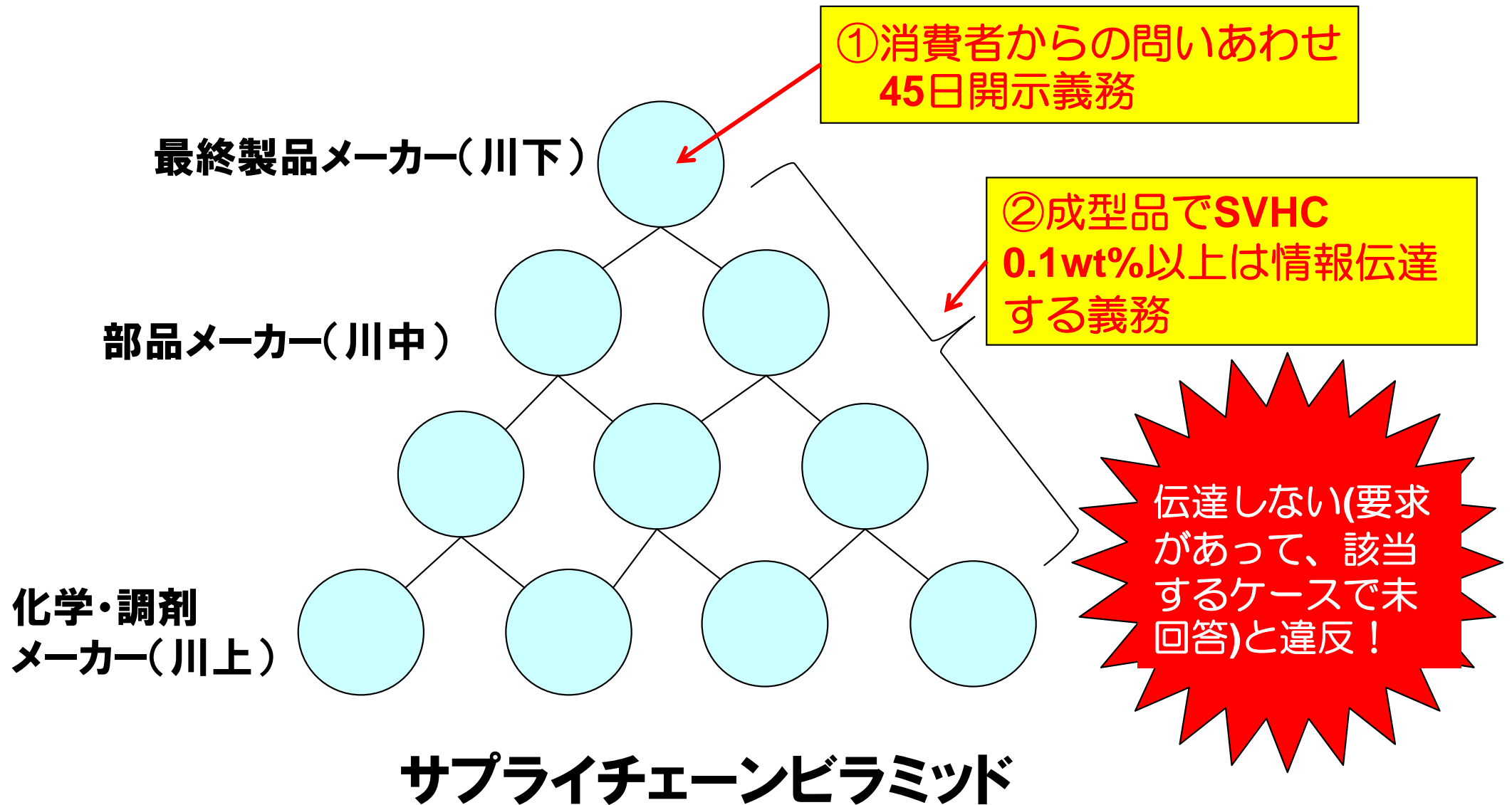


# 成型品メーカーの義務

条 項	要 件	提供するもの	開始時期
<p><b>第7条2項 (届出義務)</b></p> <p>製造事業者（又は輸入事業者）当たり、年間で総量が1トンを超えている化学物質で、高懸念物質（SVHC）に該当し、成形品中に0.1重量%を超える濃度で含有される場合が対象（第7条）</p>	<p>年間で 総量が1トン以上 で 高懸念物質が製品 中に0.1 Wt%以上 の濃度で含有する 場合</p>	<p>会社の情報、物質の情報（用途、分類等）、トン数の範囲、成形品の使用目的・用途等</p>	<p><b>2011年6月</b></p> <p>(No DATA No Market)</p>
<p><b>第33条 (情報伝達・ 開示義務)</b></p> <p>成形品（アークティックル）の供給者は、受給者に、消費者の要求があれば消費者にも、高懸念物質の情報を伝達しなければならない（第33条）</p>	<p>高懸念物質が製品 中に0.1 Wt%以上 の濃度で含有する 場合</p> <p><b>注意：1トン条項 がない</b></p>	<p>最低限当該物質を含む、当該製品を安全に使用するのに必要な情報 （消費者には、要求を受けてから<b>45日以内</b>に情報伝達が必要）</p>	<p><b>既に開始</b></p> <p>結構摘発されている模様</p>

# 第33条の解説

## ●川下メーカーだけの法律ではない！



# いかにしてEU当局を納得させるか？

●まずやることが最重要！

御 社

SGS監査プログラム

品質管理システム  
GREEN eBASE

EU当局

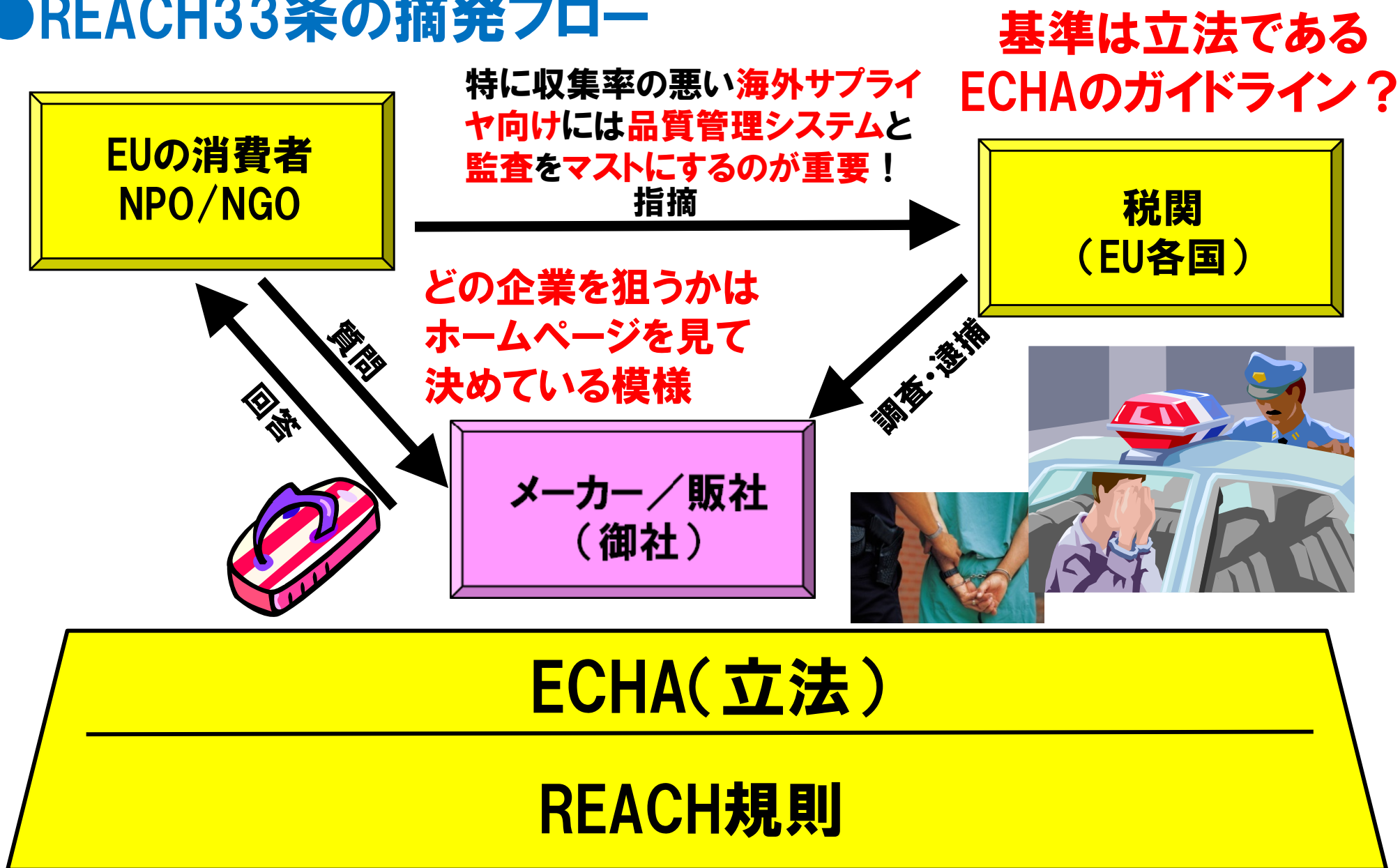
Copyright(C) T-worldatlas All Rights Reserved.

ECHA Guidance Guidance for the implementation of REACH  
「今回、EU ECHA（化学品庁）のガイダンスのドラフト2.1  
(2/9/2010) 発表で、有害化学物質の情報が正確に管理されているか否  
かは、**品質管理システム**が運用されていて、第3者の証明書等を含み  
監査が実施されているかが重要である事を定義されている。」  
ITツールGREENeBASEが御社を強力にガードします



# ターゲットにならない／説得できる準備

## ●REACH33条の摘発フロー



# 必要条件（EU当局を納得させるもの）

## ●4つのマスト( GREENeBASE )と第3者の監査 (SGS様)

2次サプライヤ

1次サプライヤのREACH対応の責務

バイヤ企業

GREEN eBASE

①  
データ  
収集



品名	数量	REACH対応状況
銅板	100kg	対応済み
銅線	50kg	対応済み
銅管	20kg	対応済み
銅丸	10kg	対応済み
銅屑	5kg	対応済み

② 監査条件 (Audit)  
管理  
積算  
(量把握)

③  
データ  
提供

④  
分析  
(RoHS)

SGS

+ α プロセスの進捗管理

# サプライヤの課題・共有と改善方向

AIS、JGPSSI、  
JAMA  
不使用証明書  
分析データ  
SOC4.....

## 2次サプライヤ



化学物質管理って何？  
不使用証明書、  
分析データはどの部署？  
AISとJGPSSIと独自フ  
ォーマットの転記作業

AIS、JGPSSI  
不使用証明書  
分析データ

## 1次サプライヤ



化学物質管理って何？  
不使用証明書、  
分析データはどの部署？  
AISとJGPSSIと独自フ  
ォーマットの転記作業

御社

AIS、不使用証明書

他バイヤ

JGPSSI、分析データ

フォーマットがいっぱい！  
エビデンスもいっぱい！  
積算計算がたいへん

回答がこない  
依頼に回答できない

1次サプライヤだけでなく、2次以降のサプライヤにも収集ソリューションを提供する  
「各フォーマットに対応できる4つマストを無償で提供」することが課題解決の近道！  
サプライヤが提供しやすいフォーマットで貰うことも収集方法改善につながる

収集なくして提供なし

# 4つのマストとGREENeBASE



# 4つのマスト+αとGREEN eBASEラインナップ

## ●無償版でも4つのマストに対応！

	4つのマスト(REACHリスク低減、必要条件)				プラスα(効率化機能)				管理 点数	備考	参考
	①収集	③提供	②管理・積算	④分析	進捗管理	共有	連携	Web配信			
<b>無償コース</b> (eBASEjr.ベース)	○(80%)	△(50%)	△(50%)	○(60%)	×	×		×	~3000	完全無償利用ITツール 1台1名利用、3000点程度まで	
<b>小梅コース</b> (eBASEjr.ベース+プリペイド式) ※eB-PointService	○(80%)	△(70%)	△(50%)	○(80%)	×	×		×	~3000	上に加えて、・プリペイド型従量課金 方式を利用して、一括で AIS/JGPSSI等を出力可能、データ 提供の大幅効率化可能。	プリペイドカード ・10000 point 1万円 ・20000 point 2万円 ・50000 point 4万円
<b>梅コース</b> (スタンドアロン機能フル) ※eBASE-std.	○(80%)	○(80%)	○(80%)	○(80%)	×	×		×	~3000	データ提供機能が大幅に向上 1台1名利用、3000点程度まで	43万円+L&S10万円
<b>竹コース</b> (廉価版サーバー) ※SmalleBASEserver	◎(100%)	◎(100%)	◎(100%)	◎(100%)	×	○ (5名まで)	△ (カスタマイズ)	×	~15,000	データ収集機能が大幅に向上 5名まで共有利用、15,000点程度まで	300万円~
<b>松コース</b> (サーバータイプ) ※eBASEserver	◎(100%)	◎(100%)	◎(100%)	◎(100%)	○	無制限	○ (カスタマイズ)	○	15,000~	データ収集機能が大幅に向上 無制限利用、15,000点以上	550万円~

# GREEN eBASEの特長

**特長①: データベース機能 / ツールアップデート機能**

**特長②: ドキュメント(エビデンス) / 製造工程管理機能**

**特長③: 各種標準フォーマットにマルチ対応  
(JGPSSI/AIS/JAMA+各種調査・証憑等)**

2次以降のサプライヤに  
“4つのマスト”を提供

**特長④: JGPSSI/JAMAでもサプライチェーン間で積算が可能!**

**特長⑤: データ送受信(EDI)機能**

**特長⑥: MSDSplus→AIS、AIS→JGPSSI変換が可能**

大幅な効率化、  
コストダウンに貢献!

**特長⑦: 各フォーマット一括登録(引越し)、一括出力が可能!**

**特長⑧: 複数レコードの依頼/発行者各項目の一括編集が可能**

**特長⑨: 提供先毎にDB領域保持とマスタとの自動連携が可能**

マイ コンピュータ 20090823162...

マイ ネットワーク アプリケーション  
ML2



ごみ箱

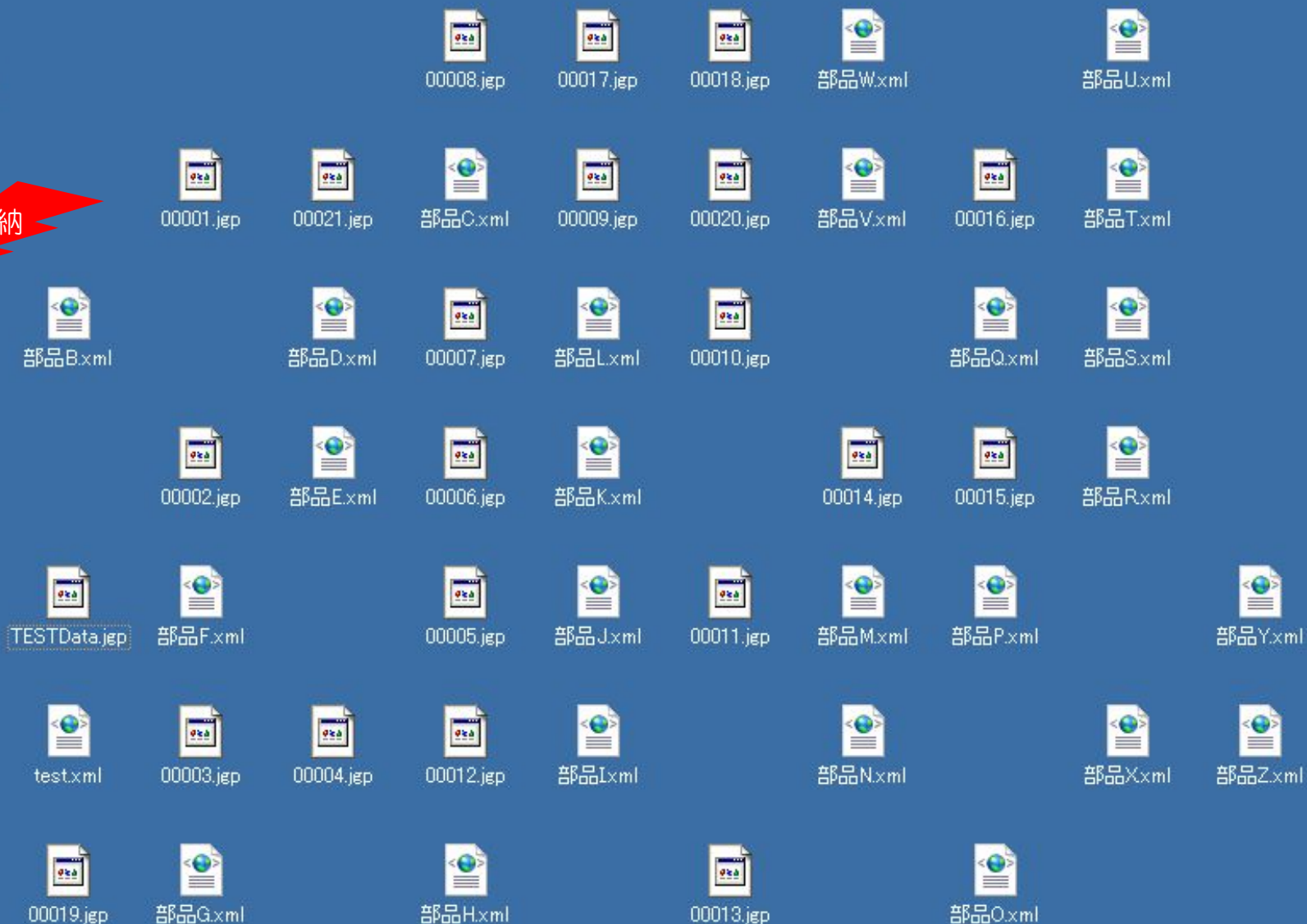


e-BAS

Kat's  
Playground2

格納

データ  
ベース



溢れ返るJPGファイル、AISファイルの山を

マイ コンピュータ 20090823162...

マイ ネットワーク アプリケーション  
ML2



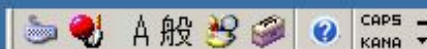
ごみ箱



e-BAS



Kat's  
Playground2



スタート | C:\Documents and Setti... C:\Documents and Setti...

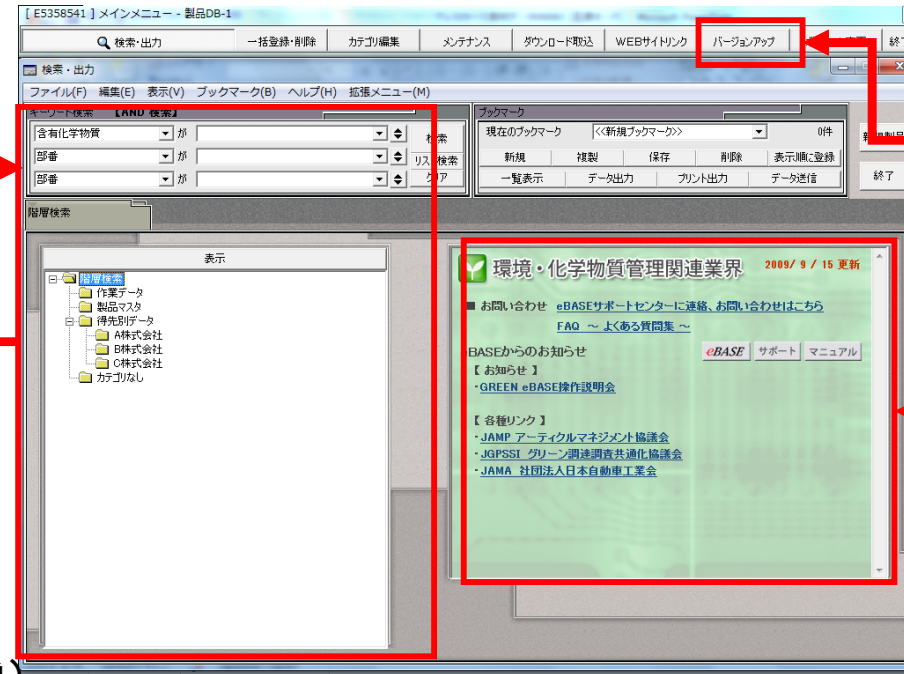
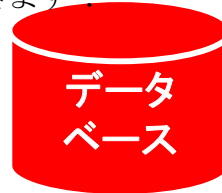
10:31



# 特長①:データベース機能等

## (2) データベース 検索機能

製品名や型番、含有材料、  
分類等で検索することがで  
きます！



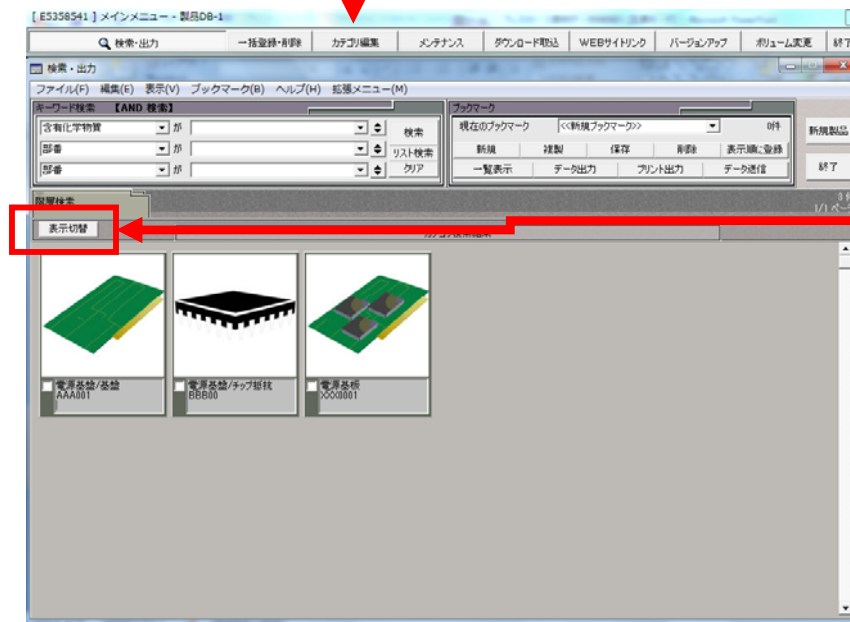
## (1) バージョンアップ機能

刻々と変わる回答ツールや  
法規制に対応したプログラム  
とデータ構造をボタンクリック  
で簡単にアップデートできま  
す(インターネット経由)！

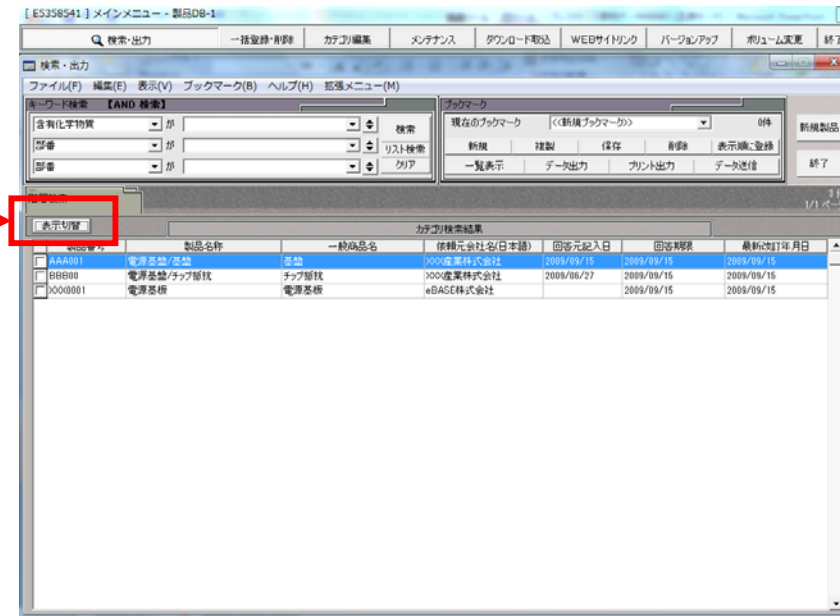
## (3) Web情報提供画面

各種更新情報や関連情報  
をWeb画面として情報提供  
します

## (4) -1 一覧表示機能(画像)

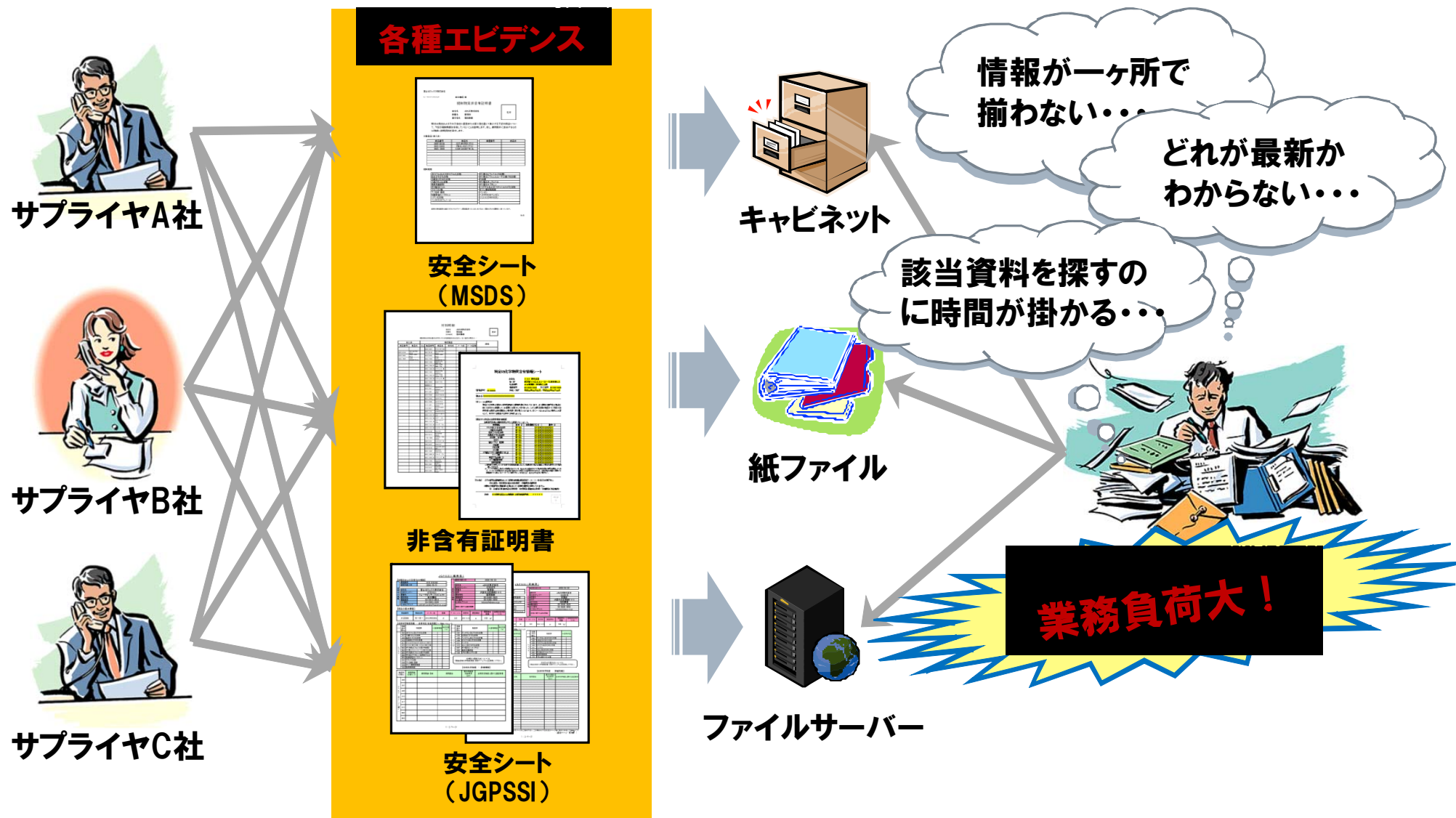


## (4) -2 一覧表示機能(文字項目)



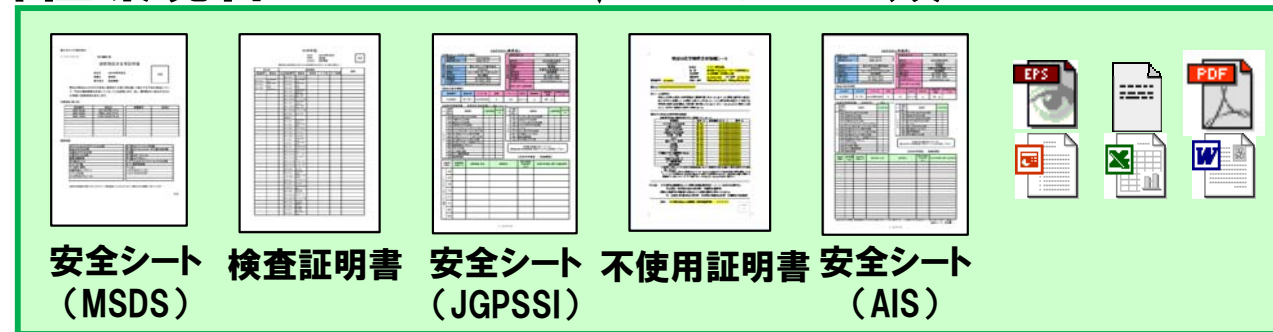
# エビデンス管理の現状

## ●従来、製品に関する各種エビデンスは個別に管理されていました



# 特長②:ドキュメント(エビデンス)管理機能

## <各種環境管理ドキュメント/エビデンス類>



## 証憑登録

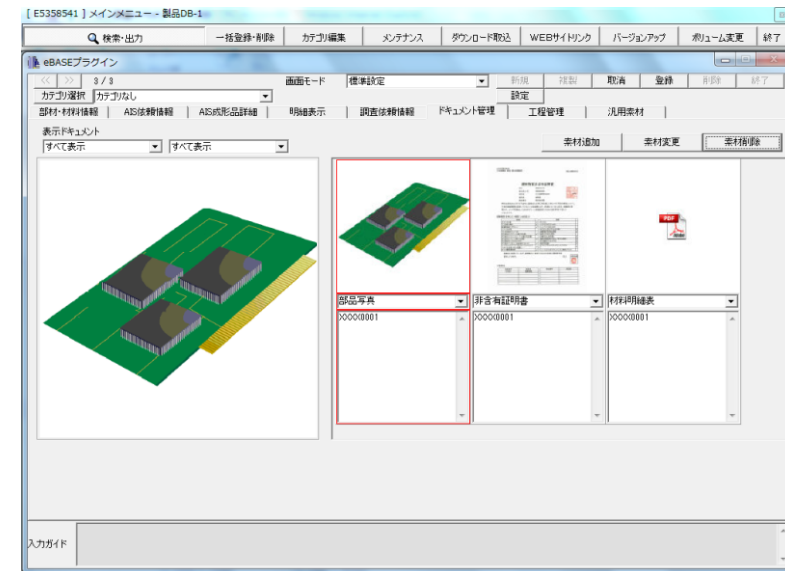
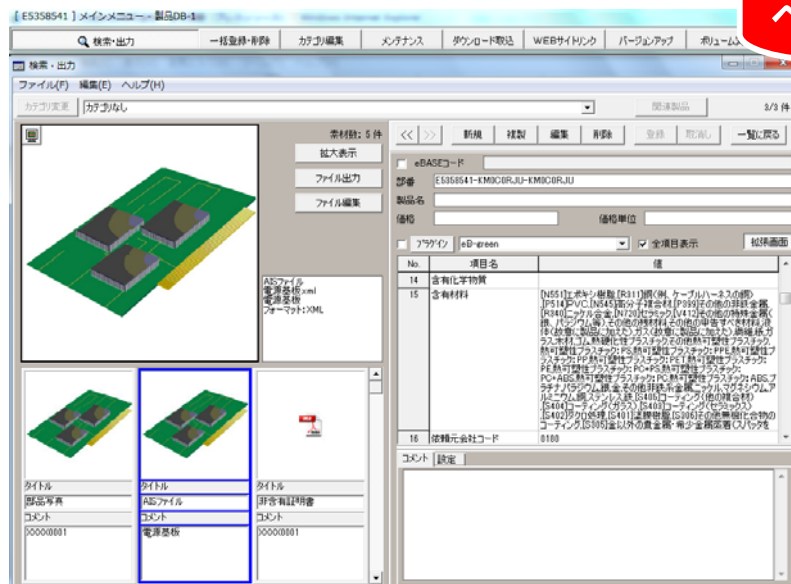
### 一括管理データベース化

製品部品情報・AIS/JGPSSI等の数値データと一緒に管理できます！

### (1) 標準eBASE管理画面

### (2) GREEN eBASE専用管理画面

データ  
ベース







# 特長②:ドキュメント(エビデンス)管理機能

## ■エビデンスの管理（更なる機能）

### ①製造工程図、製造工程の管理について

最も含有事故の多い、サプライヤの製造工程も一緒に管理可能です。しかも、サプライヤからデータ収集しますので、入力負荷がありません。

eBASEプラグイン

画面モード 標準設定

カテゴリ選択 サンプルデータ/AIS

新材 複製 取消 登録 削除 終了

設定

部材・材料情報 明細表示 調査依頼情報 ドキュメント管理 **工程管理** AIS成形品詳細 AIS依頼情報 MSDSplus製品情報 汎用素材

製造工程

工程パターン名 [ ] 登録 呼出 **編集**

	工程名	設備	管理項目	管理方法	管理基準	管理頻度	予想リスク	記録日報
1	1穴あけ	機械A	油と工具	油と工具の型番確認	管理証憑/MSDS/MSD:	型番が変更時に収集	他ライン/材料とのコンタミ	
2	2スルーホールメッキ	機械B	メッキ材料	証憑管理されているメッキ	管理証憑/MSDS/MSD:	型番が変更時に収集	他ライン/材料とのコンタミ	
3	3パターンニング	機械C					他ライン/材料とのコンタミ	
4	4ソルダーレジスト形成	機械D			管理証憑/MSDS/MSD:		他ライン/材料とのコンタミ	
5	5文字印刷	機械E	インク	証憑管理されているインク	管理証憑/MSDS/MSD:	型番が変更時に収集	他ライン/材料とのコンタミ	
6	6端子部メッキ	機械F	メッキ材料	証憑管理されているメッキ	管理証憑/MSDS/MSD:	型番が変更時に収集	他ライン/材料とのコンタミ	
7	7はんだレベラー	機械G	はんだ	証憑管理されているはんだ	管理証憑/MSDS/MSD:	型番が変更時に収集	他ライン/材料とのコンタミ	有
8	8外形加工	機械H					他ライン/材料とのコンタミ	
9	9バーコードラベル貼	機械I	インク	証憑管理されているインク	管理証憑/MSDS/MSD:	型番が変更時に収集	他ライン/材料とのコンタミ	

製造工程図

製造工程図・危害分析詳細

追加 更新 削除 クリア 閉じる

工程名 7はんだレベラー 設備 機械G 管理項目 はんだ 管理基準 管理証憑/MSDS/MSDplus/AIS 管理頻度 型番が変更時に収集 予想リスク 他ライン/材料とのコンタミ 記録日報 有

摘要

	工程名	設備	管理項目	管理方法	管理基準	管理頻度	予想リスク	記録日報
5	5文字印刷	機械E	インク	証憑管理されているインク	管理証憑/MSDS/MSD:	型番が変更時に収集	他ライン/材料とのコンタミ	
6	6端子部メッキ	機械F	メッキ材料	証憑管理されているメッキ	管理証憑/MSDS/MSD:	型番が変更時に収集	他ライン/材料とのコンタミ	
7	7はんだレベラー	機械G	はんだ	証憑管理されているはんだ	管理証憑/MSDS/MSD:	型番が変更時に収集	他ライン/材料とのコンタミ	有
8	8外形加工	機械H					他ライン/材料とのコンタミ	
9	9バーコードラベル貼	機械I	インク	証憑管理されているインク	管理証憑/MSDS/MSD:	型番が変更時に収集	他ライン/材料とのコンタミ	
10	10クリーンはんだ	機械J	はんだ	証憑管理されているはんだ	管理証憑/MSDS/MSD:	型番が変更時に収集	他ライン/材料とのコンタミ	有

開く 削除

製造工程の  
編集ボタン

管理することにより、例えば「鉛の含有事故」が発生した場合、ハンダの工程を検索することが可能になります。

QC工程図のExcelデータを管理可能！

# 特長③:データ送受信機能/ファイル交換機能

## (1) データ送信・出力ボタン



送信/ファイル出力する  
データをチェックボック  
スで選択します

## (2) 送信先選択

IDとパスワードを  
入力します

データ送信

データの送信には以下の情報を設定する必要があります

eBASE管理ID: E3779687

回答元会社コード:

パスワード:

確認メール送信アドレス: support@ebase.co.jp

次へ >> キャンセル

バイヤー/サプライヤ  
GREEN eBASE導入企業

JAMP  
AS/GP

インターネット回線経由で  
データベースを一括(エビデ  
ンス等も包含)で送信するこ  
とが可能です!

一括データベース送信

通信

専用ファイル  
(eBASEjrファイル)の入出力機  
能により、2次/3  
次のサプライヤ  
様とのデータ交  
換も容易に可能  
になります

Jr. file

ファイルベース交換

# GREEN eBASEの業界貢献について

## ①無償操作説明会のご提供

東京・大阪 合わせて月1回程度開催

## ②サプライヤ説明会支援のご提供

## ③専用サポート窓口を開設・運用

GREENeBASEを含む全eBASEユーザー5.9万対象に運用中...

### 過去1年間の説明会貢献実績

自社開催：25回

お客様開催分(国内)：48回

お客様開催分(海外)：2回

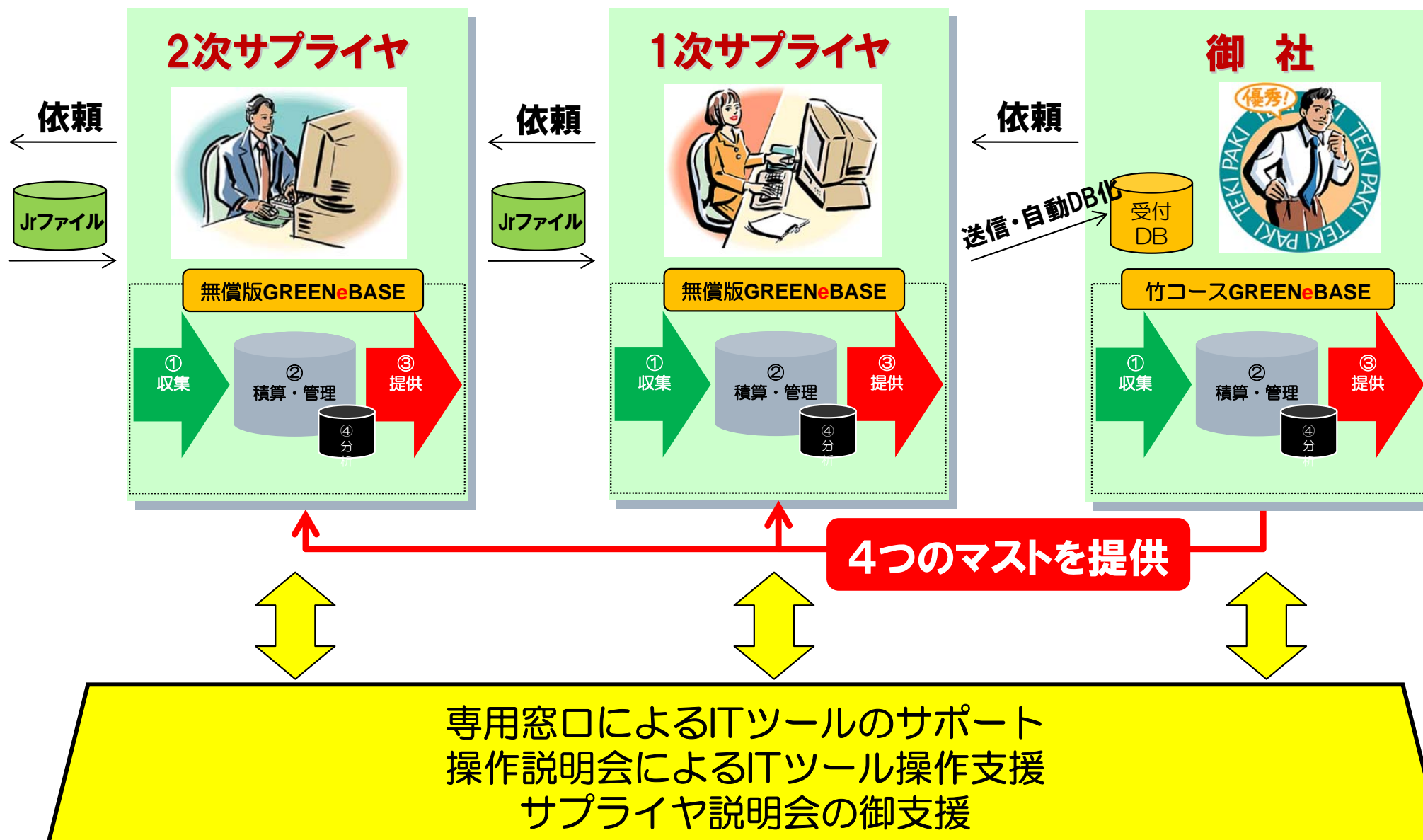
※食品関係での実績はのべ2,000回以上

# 最適な運用モデルの御提案



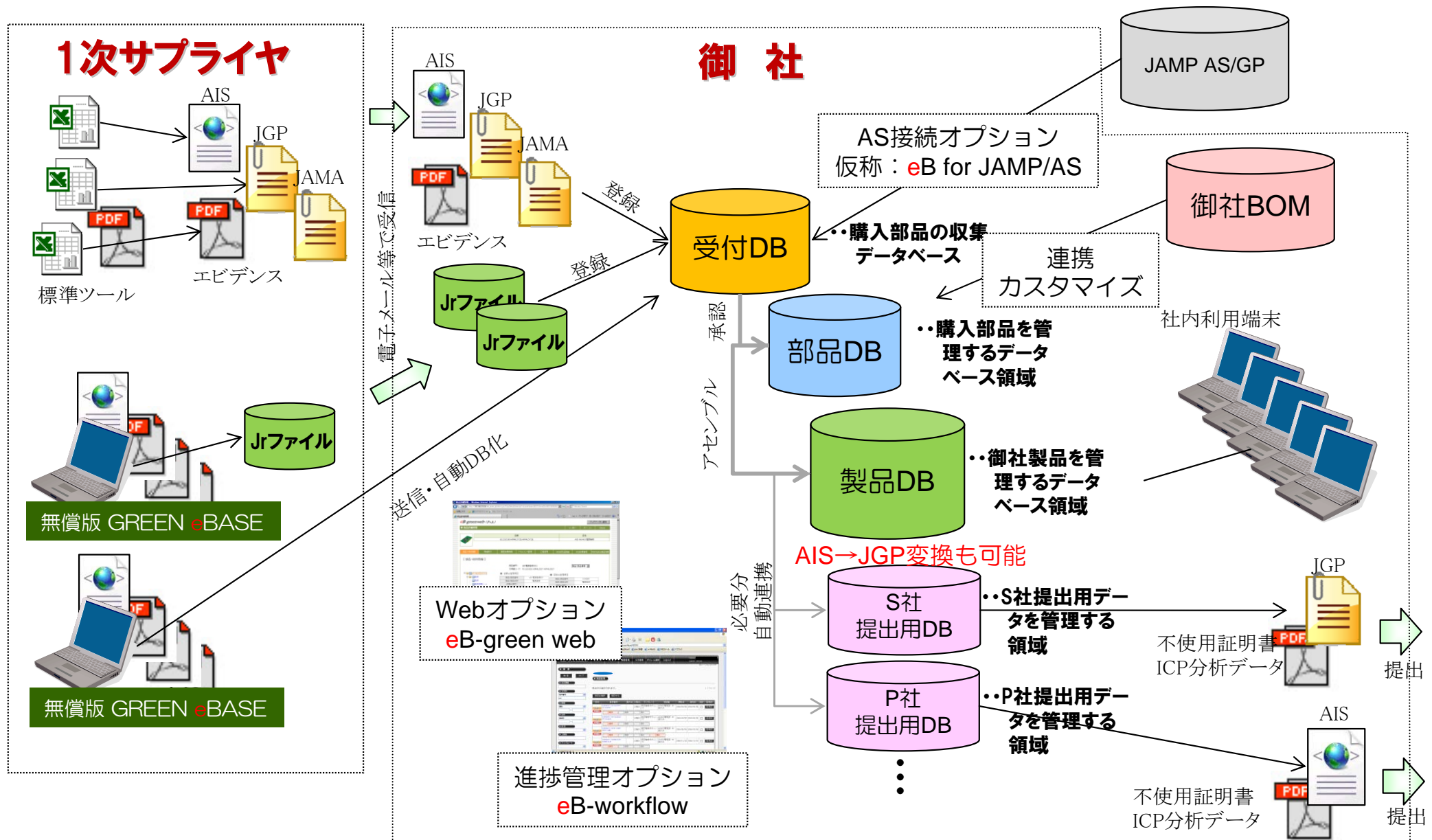
# 収集部分の運用モデル

## ●2次以降のサプライヤにも無償版GREEN eBASEを提供！



# 管理部分の運用モデル

## ● 拡張高く、コストダウンできるしくみ



# GREEN eBASEによる課題解決まとめ

## REACH 課題解決①

### サプライチェーン全体コストダウン、収集課題改善！

1次、2次以降サプライヤ向けに4つのマストを無償提供することにより、含有情報(数値)＋証憑＋製造工程等の一括DB化と送受信による全体効率化を実現します。万全の支援体制(専用サポート＋無償操作教育＋説明会支援)で御社の収集課題を改善します。

## REACH 課題解決②

### 提供業務の効率化、コストダウン！

各フォーマット一括登録(引越し)、一括出力機能、複数レコードの依頼/発行(回答)者各項目の一括編集機能、MSDSplus→AIS、AIS→JGPSSI変換機能により提供業務の効率化を実現します。提供先毎にDB領域保持とマスタとの自動連携が可能なため、提供先毎に異なる方言的なルールにも対応できます。

## REACH 課題解決③

### 高い拡張性とバージョンアップ！

OR2ISシート等の新しい情報交換オプション、調査依頼オプション、AS接続オプション、Web配信オプション等必要なもの簡単に追加可能です。どんどん追加・変更される法律にパッケージソフトウェアがバージョンアップで対応するため、追加開発コストが不要です。

収集なくして課題解決なし

**ご清聴いただき誠にありがとうございました。**

**ご不明点は下記までご遠慮なくお申しつけ下さい。**

■ 担当 eBASE株式会社 市場開発部 谷野賢次

携帯電話 : 080-3783-1379

電子メール: [tanino@ebase.co.jp](mailto:tanino@ebase.co.jp)

〒531-0072 大阪市北区豊崎5-4-9 商業第二ビル2F

【TEL】 06-6486-3927 【FAX】 06-6486-3956

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-20-1 藤和八丁堀ビル6F

【TEL】 03-3523-4004 【FAX】 03-3523-4005